

平成 20 年 8 月 13 日

各 位

東京都港区虎ノ門四丁目 1 番 28 号
虎ノ門タワーズオフィス
フィンテック グローバル株式会社
代表取締役社長 玉 井 信 光
(コード番号：8789 東証マザーズ)
問合せ先：経営戦略本部 財務部長 鷲 本 晴 吾
電 話 番 号：(03) 5733-2121

貸倒引当金繰入の計上及び平成20年9月期通期の業績予想の修正に関するお知らせ

この度、当社において、販売費及び一般管理費に貸倒引当金の繰入を計上いたしますので、その概要をお知らせするとともに、平成 20 年 5 月 12 日に発表しました平成 20 年 9 月期（平成 19 年 10 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）通期の連結及び個別業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 貸倒引当金繰入の計上及びその内容

大阪市内の不動産開発プロジェクト案件（以下、「当プロジェクト」といいます。）にかかる特別目的会社への貸付金について、回収可能性を検討した結果、当該貸付金 1,000 百万円に対し、連結決算、個別決算とも、販売費及び一般管理費に貸倒引当金繰入 1,000 百万円を計上することといたしました。当プロジェクトについては、建築基準法の改正に伴う建築確認の厳格化による計画の遅延などにより、プロジェクト終了までの期間が伸びた結果、当初に想定していた以上に不動産市場の環境が不透明さを増したことから、他の案件参加者の当プロジェクトへの継続的な参加が見込みにくい状況にあります。当社としては、現在、当プロジェクトの収益力をあげるべく、計画の見直しを行っているところではございますが、これらの状況を鑑みて貸倒引当金を設定することといたしました。

2. 平成 20 年 9 月期通期業績予想の修正について

(1) 連結（平成19年10月1日～平成20年9月30日）

(単位：百万円、%)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	15,626	5,024	4,768	614
今回修正予想 (B)	14,940	3,281	2,680	△798
増減額 (B-A)	△685	△1,743	△2,087	△1,413
増減率 (%)	△4.4	△34.7	△43.8	—
(ご参考) 前期実績 (19年9月期)	16,914	6,286	5,951	1,767

(2) 個別（平成19年10月1日～平成20年9月30日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	5,412	1,158	1,119	364
今回修正予想（B）	5,537	227	222	△219
増減額（B－A）	124	△931	△897	△583
増減率（％）	2.3	△80.3	△80.1	—
（ご参考）前期実績 （19年9月期）	7,287	4,230	3,731	1,806

(3) 業績予想の修正の理由

① 連結業績

子会社のエフエックス・オンライン・ジャパン株式会社の行うエフエックス事業について、競争激化により第3四半期中に一時的に取引量が伸び悩んだため、平成20年5月27日に主要通貨ペアのうち7種類の通貨ペアのスプレッドの引下げを行うなど積極的なサービス強化による顧客獲得に努めたものの、第3四半期の売上高が計画に達しなかったため、通期の連結売上高についても減少する見込みであります。なお、スプレッド引下げ及び各種キャンペーンの効果により、第4四半期については当初の計画通りに推移する見込みであります。営業利益、経常利益及び当期純利益については、上記の要因による売上高減少並びに個別決算での販売費及び一般管理費への貸倒引当金繰入れの計上の影響により、予想値に対し減少する見込みとなりました。

② 個別業績

販売費及び一般管理費については、当社子会社から病院再生事業に対する出資が未回収になっている案件において、担保としている上場株式の第3四半期末における時価の減少を鑑みて、当債権に対する貸倒引当金の繰入れとして中間決算で計上した1,268百万円に追加で引当金を計上することといたしました。これに、1.に記載の貸倒引当金繰入れ1,000百万円及び他の貸出先への貸付金に関する貸倒引当金の繰入額の増減も加味して、貸倒引当金繰入れを1,232百万円追加で計上することといたしました。このため、営業利益、経常利益及び当期純利益のそれぞれについて当初予想値より減少する見込みとなりました。

3. 期末配当予想について

当社の配当については、期初の予想当期純利益の20％相当を安定配当部分とするとともに、一定の業績が得られた場合には、安定配当分に業績連動分を加え、個別配当性向が40％となるように期末配当をお支払いすることとしております（詳細は、平成19年11月14日発表の決算短信8頁をご覧ください）。通期の業績予想については上記の通りであるため、当期の期末配当予想については、平成19年11月14日付の決算短信にて発表いたしました安定配当部分のみを配当し1株当たり配当金165円を維持する予定です。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により、上記予想数値とは異なる可能性があります。

以上